

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月21日
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	常勤職員：7名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	8				8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	8				8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	8				8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	8				8

できている点
① 前担当者や医療関係者から提供頂いた情報をもとに、ご本人のニーズをアセスメントシートにまとめ、会議を開催し情報共有に努めている。会議に参加できない職員もおり利用開始前に職員へ回覧、その後随時知り得た情報も追加し、ミーティング時および申送り記録にて共有している。 ② 初回ケアプラン作成時のアセスメントで、ご本人とご家族の思い・ニーズを捉え、ケアプランに反映させる。職員はそれを基に支援を行いながら、ご本人の有する能力をよく観察し、職員間で記録・共有していく事で、具体的な支援の方向性を整えている。 ③ 慣れていない時期はケアプランの内容・スケジュール把握などが難しいので、その都度事前のお誘いや言葉かけを行い、通所では他利用者様との会話の橋渡しをして、ご本人が安心感を持ってその場に馴染んでいく事ができるように対応している。訪問の際には他愛のない会話をしながら、ご本人に不安感やご希望をお伺いするようにしている。 ④ はじめはやはり言葉の端々にご家族への心配や、不安感を出される方もおられるので、時間をかけて傾聴するようにしている。また、ご家族に電話をされる際には、公衆電話の使用を手伝い、安心してご家族との会話ができるように支援している。

できていない点

次回までの具体的な改善計画・目標
併設のサービス付き高齢者向け住宅に住み替えての利用がほとんどで、環境の変化や入院等の集団生活の経験がなく、利用開始時に精神的な不安や認知症の進行等ご本人・ご家族が戸惑われたり不安になられる事もあり、利用開始後の体調・心境の変化に柔軟に対応出来るように、適切な目標やニーズを導き出せるように様々なアプローチを心がけていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月21日
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	常勤職員：7名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	8				8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	8				8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	8				8
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	8				8

できている点	
①～③ 日々の関わりの中でのご本人の言葉や、毎月のモニタリング訪問時や、『ご長寿チェック』の個人面談を通して、ご本人の自己実現目標を捉え、ケアプラン目標に反映させている。目標は『花咲カード』の表紙に明記し、それぞれがご自分なりに意識して取り組む事ができるように工夫している。 ④ 毎月のケア会議の際に、利用者様別にプラン実施状況及び活動状況を振り返り、職員は実践内容を報告する。目標達成状況を振り返り、目標に近づけるようにご本人の得意な事・強みを生かした支援を心がけ、クリアできていれば新たな目標を設定する。また、会議で他職員の意見や情報を参考・共有できるようにし、会議に参加できなかった職員も5日以内に議事録を確認できている。	

できていない点	

次回までの具体的な改善計画・目標	
前回に引き続き、ケアプランを立案する際には、自立支援介護をもとに、より具体的な状態像で記載し（数値化できる目標は数値化します） 実現可能な状態像を記載します。 また、ニーズを解決した際の状態像をご利用者様がイメージしやすいように具体的に設定します。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月21日
3. 日常生活の支援	メンバー	常勤職員：7名 非常勤職員：1名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	6	2			8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排泄等などの基礎的な介護ができていますか？	8				8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	7	1			8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7	1			8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	7	1			8

できている点	
①	ケアプラン作成時に大切な情報なので、出来る限り把握している。また、アセスメントや引継ぎ情報、ご家族との会話で新たに知り得た情報は、職員間で共有できるように努めている。
②	毎日の健康観察を行いながら、口腔内の状態に合わせた食事形態の提供や、できる事を活かしながら入浴支援を行い、排泄状態に合わせた排泄用品の提案や支援を行っている。
③～⑤	利用者様が特定の職員に話した事でも『利用者の声』として収集・共有し、改善策が必要な内容であれば、プライバシーに配慮しながら解決策を検討し実施している。

できていない点	

次回までの具体的な改善計画・目標	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 10 月 21 日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	常勤職員：7 名 非常勤職員：1 名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	7	1			8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	7	1			8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	8				8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	7	1			8

できている点	
①	ご家族以外でも家族のように親しくされていた方、地元の友人・知人など、利用者様それぞれの人間関係があり、コロナ禍が明け、そのようなご家族以外の方が面会に来られる機会も増えているので、その都度ご本人に関係性をお伺いし把握している。
②	④ 利用者様の出身地域の音楽活動グループの方を招いて演奏会を企画したり、空き家になっているご自宅の管理を依頼されている方とのやり取りの橋渡し、遠方のご家族への手紙の投函等々の支援を行っている。
③	ご家族と外出する機会も増えてきているので、外出の間のご様子などを可能な範囲で、ご家族との会話の中でお伺いするようにしている。

できていない点	

次回までの具体的な改善計画・目標	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 10 月 21 日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	常勤職員：7 名 非常勤職員：1 名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	7	1			8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	8				8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	8				8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	7	1			8

できている点	
①	利用者やご家族のニーズに合わせ、活用可能な地域資源を探しケアプランに反映している。サ高住の利用者様同士の人間関係も地域資源として、精神的な支えとして良好な関係が維持できるように支援している。
②	自立支援介護を意識したケアプランを作成し、ご本人の持病や体調面、嗜好を考慮して、通いや訪問の回数を調整している。
③	利用者様の平常の状態を把握しており、バイタルや様子の変化に早めに気づく事ができる。ミーティング時に職員間で共有し、状態観察を申し送り記録で引き継いでいく事で、経過も把握できるようにしている。
④	その日の体調、ご家族との外出中の予定変更、その他のニーズに合わせて臨機応変に対応する事ができる。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画・目標	(200 字以内)
コロナ禍で衰退している地域資源の掘り起こしや協働、連携しながら多機能性のある柔軟な支援を目指していく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 10 月 21 日
6. 連携・協働	メンバー	常勤職員：7 名 非常勤職員：1 名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	8				8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	8				8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	8				8

できている点	① 特に利用者様の入退院があった時、医療機関の医師やソーシャルワーカーとのカンファレンス会議を行う。福祉用具業者とは定期的にモニタリング会議を実施している。 ② 法人として理事長・センター長をはじめ、管理者・主任ケアマネも積極的に参加している。 ③ 法人として昨年度から地域貢献活動を推奨しており、事業所の職員全員が意識しながら、地域の活動に参加している
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画・目標	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 10 月 21 日
7. 運営	メンバー	常勤職員：7 名 非常勤職員：1 名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	8				8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	8				8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	7	1			8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	6	2			8

できている点	
①	管理者との 10 日に 1 回のフィードバックミーティングや朝のミーティング時において、積極的に意見交換できるように努めている。
②	ご利用者においては、定期的に利用者懇談会を開催して意見交換や要望を伺い、毎年『ご利用者アンケート』を実施している。また、2 ヶ月おきの『ご長寿チェック』面談においても、個別にご利用者の要望やご意見をお伺いし、ご家族においては、来訪時・電話連絡時・面談時に、その都度何かないかお伺いするようにして、運営に反映させるべきところは反映させている。
③	運営推進会議を通して、ご家族代表や地域の方からのご意見や苦情、その他の情報を聞き取り、運営に反映させるべきところは反映させている。
④	災害時の地域の方の避難場所として、有事には自治体と連携し役割を担う。 運営推進会議を通して年に 1 回、地域消防団及び消防署の協力のもとで、合同訓練を実施している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画・目標	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 10 月 21 日
8. 質を向上するための取組み	メンバー	常勤職員：7 名 非常勤職員：1 名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	7	1			8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	7	1			8
③	地域連絡会に参加していますか	6	2			8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	1			8

できている点	
①	eラーニング研修にて、年間を通し必要な法定研修を受講している。また、職員のスキルや立場に合わせた外部研修への参加も実施できている。
②	ケアマネ更新研修を修了した。また、科学的介護（自立支援介護）コンサルティング研修を受講し、ケアエキスパートの資格を取得している。
③	施設長、ケアマネジャーが参加している。 毎月の事故防止委員会にて、ヒヤリハット報告事例を検討し、各利用者様が持つリスクに対してどのように対応して事故を防ぐか、対策を立案し実施・再検討を行っている

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画・目標	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 10 月 21 日
9. 人権・プライバシー	メンバー	常勤職員：7 名 非常勤職員：1 名

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	8				8
②	虐待は行われていない	8				8
③	プライバシーが守られている	8				8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	1	1	1	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8				8

できている点	① ② 職員同士日常業務の中で、お互いが不適切ケアを行っていないかを確認し合う意識を持つように指導しており、上長とのフィードバック面談時に気になる事例があれば報告してもらう。また、定期的に『虐待の芽チェックリスト』を全職員に実施しており、報告しにくい事は『介護の良心シート』に無記名で投函してもらう。 ③ 職員は『人権・プライバシー』についての研修を毎年受講しており、職員間あるいは利用者様との会話の中でも、プライバシーに触れる範囲の話題はしないように注意している。 ⑤ 職員間で共有が必要な個人情報以外は、他者に見られる事がないように保管場所に配慮している。利用契約時には必ず個人情報使用目的と方針を説明し、ご本人・ご家族に同意を頂いている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④	成年後見制度については現在対象者がいないが、必要な方があれば提案し活用する。

次回までの具体的な改善計画・目標	(200 字以内)